

東小学校 地区説明会

11月30日(木) 19:00~
東小学校 体育館

○開始：19:01~ 参加者:69名

○あいさつ：建設委員会委員長(堤村長) 19:02~

○建設委員出席者

計 17名(前で説明する3名は除く)

○局長説明：19:05~ 次第3(経緯について)
19:10~ 次第4(建設委員会での進捗状況について)
19:18~ 次第5(建設候補地について)

○ご意見・ご要望・質疑応答
19:36 ~ 20:54

- Q. [REDACTED]
- 4分程度で話しをさせてほしい、私は統廃合に反対だ。学校を廃校にしてしまってもよいのか?理由としては、
- ① 小中一貫にすると先生の数が増える、少人数学級が子どもたちにとって最良の学習環境が最適であると考え。他市町村の複式がある学校等でも運営できている。
 - ② 2020年度の文科省調査では、不登校者数やいじめの件数が増えている過去最多である、日本の大勢のなかで揉まれて育つという考えの異常な競争教育、切磋琢磨を進めているためだ。子どもたちにとってストレスをなくせるのは少人数学級である。
 - ③ 現在の4小中学校はまだまだ使用可能だと思う、施設を廃校にすることは、SDGsの考えに反するのではないか。
 - ④ 村当局には学校統合の前に少子化に歯止めをかける政策を検討してもらいたい、3小学校に保育所の設置、給食費の無償化を年度ごとではなく、制度として確立してほしい。村に定住するための施策を要望する。

A. (村長)
今日は多くの方に意見をいただき、建設委員会へ持ち帰って協議をしたい。

Q. [REDACTED]
統合には賛成だ、場所には議論が必要だと考える。

A. (村長)
今日の説明会は録音していること、職員がパソコンで打ち込んでいる。了承願いたい。

Q. [REDACTED]
統合することには賛成だ、小学校[REDACTED]と保育園に通う子ども[REDACTED]を持つ親である

ため気になっている。運動公園隣接地にするメリットが正直見当たらない、歩道が少ない、坂道をランドセル背負って歩くのか、人通り少なく心配である。

投票がたくさん入った理由を教えてください。森下地内でも十分、のびのび昭和村らしい教育はできると考える。全員バス通学にするなら、人口が多い地域に建設して、徒歩通学者が多いようにして、費用がかからないほうがよいのではないかと。

A. (事務局長)

資料の最終ページの右上に記載の内容を説明。

通学の面では全員スクールバス通学と仮定すると、交通手段の不公平感が減ったり、距離による不公平感が減る。また、環境といった観点で、のびのびとした昭和村の学校教育が受けられる。また、運動公園の有効利用ができる、用地の取得について、他地域より費用が抑えられるのではないかと。との意見が出ました。

Q.

多数決で票数が近かった2件を決めたのち、村民に話を聞く機会があったほうがよかったのではないと思うが、そういった意見はなかったのか？

前回の説明会で、ホームページを見てもらえないのであれば、フェイスブックやインスタグラムなどの SNS によるお知らせの仕方を以前に要望したが、何もなくこういった説明会が開催されて残念でびっくりしている。今後は検討してもらいたい。

A. (村長)

建設委員会の中でも意見が分かれた、そういったことも含め意見の集約が不十分であったと反省をしている。それぞれの場所にメリットデメリットがある、メリットを活かし、デメリットを少なくできるよう、説明会で出た意見を持ち帰って、時間をかけて協議していきたい。

Q. ■■■■■

過日、保育園に行っている娘が運動公園でどんぐり拾いをした、帰宅した際の第一声が「牛のうんちの臭いがした、鼻が曲がりそうだった、すごくくさかった」と言った。議長と村長に臭いがしたことがあるか、問う。⇒ 議長:感じたことある 村長:ある

牛のふんの臭い、たい肥の臭い、農薬の臭いといった様々な臭いがする。マラソン大会、運動会、給食を食べる時に、そういった臭いがしたら子どもたちはどう思うか？学校を建設したら、子どもたちに我慢しろと言うのか？それとも、学校を建設するのだから、営農者に臭い対策をしてくれと言うのか？臭いが嫌で、■■■■■から■■■■■に変えたママがいるのを実際に知っている。

議事録には、臭いに対する意見が一切ない。デメリットを話しあった形跡がない。デメリットを話し合わずにそれでなぜ投票させる？その点について話し合わないのはおかしいと思う。臭いだけでなく、通学道路も危険な箇所がたくさんある、歩道も縁石もなく道幅が狭い。

子どもの安全面や臭いの問題が解消できない場所については、学校建設に適さない場所だと思ってもらいたい。

■■■■■が出前懇談会で、①意見集約が足りなかった点 ②村長が建設委員として投票している点 ③デメリットを話し合わなかった点 について意見が出て、そういった点を反省して、候補地については、白紙にすると耳にした。その後、白紙に向けてどのような活動をしたのか？教えていただきたい。11月24日に建設委員会があったと聞いている。

スクールバスを出せばいいと言うが、何台用意するつもりなのか、運転手は何人用意するつもりなのか。何人もの運転手の健康管理ができるのか？代替人材はそんなに簡単に用意できる話ではない。そういった観点から徒歩で通わせる生徒が多いほうがよいと考える。

A. (議長)

議員出前懇談会で皆さんからの意見を聞いたのち、検討していくというのは、その後会議が入っていないので、現状何も無い。11月24日の建設委員会では、主に今日を含めた4日間の説明会についての話をした。

A. (村長)

意見集約が不十分だったので、今日を含めた説明会で、皆さんから意見を聞いたことを基に、建設委員会のなかで検討していきたい。

意見. [REDACTED]

建設委員会の組織に疑問がある。2年前から不信感をいただいている、統合に関するアンケートが2年前に実施された【村ホームページを会場全体に案内しながら説明】。ホームページ最下部に結果・公表の記載があるが、現在は見え消しされている。令和3年12月に結果が載らなかったため、令和4年の1月末に、アンケートの結果について村教委へ電話した。その際、パブリックコメント8件であるとの説明があったが、意味がわからなかった。話しをしていたら、逆ギレされた。

それから1年後、令和5年3月に小学校統合に向けた進捗状況の説明会があったので参加した、そこでは小中をひとつにして義務教育学校にする予定、場所については未定であるとの話だった。アンケートをとった結果、統合反対が意外と多かったから、そういった方たちに統合を理解してもらうために開催したのかなという印象を受けた。

説明会で広報や SNS で随時お知らせしてほしいなどの意見が出ていた、が、それから何も無く、令和5年6月の上毛新聞で突然、義務教育学校にはしないとの報道があった。

随時お知らせしていくと言ったにも関わらず、秋になり突然、建設候補地に関する回覧があった。

議員出前懇談会で建設委員会の議員が回覧3回をだすのを知らなかった、事務局が勝手にやったと言っていた。保育園や学校の代表者が誰になったか、私は知らなかったと伝えたら、議員さんは驚いていた。私たちの意見は集約されていないと思った。

第4回建設委員会の議事録(ホームページ)で、「意見を言わないことは同意したと捉えられるため決まってから反対を言い出すのはフェアじゃない」とメンバーの誰かが言っている。建設委員会と教育委員会事務局がうまく連携がとれていない組織は今すぐ解体してほしい、ゼロベースに戻してほしい。村長が委員長なのはおかしい。学識経験者も未定のまま進んでいる。

知人から聞いたが、[REDACTED] がやせてしまったことを心配している。連携がうまくできていないのではないかと推測してしまう。子どもたちのためにしっかりと考えられる人が組織に入ってもらって検討してほしい。

Q. [REDACTED]

- ① 今後、住民アンケートを実施する予定はあるか?ぜひ実施してもらいたい
- ② 鎌沢に11票入った理由も建設委員に聴いてほしいのと、その結果・内容をオープンにしてほしい。11票入っているのと福島設計が最適地としているため到底無視できない候補地だと思う。
- ③ 全員バス通学は効率が悪いと考える、何ピストンするのかと疑問に思う。それならば人口密度が一番高いところに建設すべき
- ④ 上の段は気温が低いので、部活やるにしても、冷暖房等の観点から、それなら下の段のほうがよいと考える。
- ⑤ 運動公園の判断基準にのびのびした教育環境とあるが、どういった基準でのびのびなのかわかりづらく不明。

⑥ 鎌沢は県道沿いで、歩道も整備されている。横断歩道もあるので、よいのではないかと
思う。

A. (事務局長)

現在は、実施予定はありません。要望があるとのことで委員会に伺います。

A. (村長)

アンケート実施には、これから建設委員会で内容を協議していくのでご理解頂きたい。

Q. [REDACTED]

現状は白紙撤回でいいと考える。4年計画で学校建設をする旨の説明会を過日聞いた、
来年以降、土地の交渉等を考慮して逆算すると、今年中に候補地を決めることをしなければ
ならないと聞いた。それほど急がなくても良いと思う。一度白紙に戻したあとに。広く意見を
聞いて、長いスパンで十分に検討すべきだと考える。

A. (村長)

意見・要望として伺います

Q. [REDACTED]

統合ではなくて、現校舎を残すという話し合いはされたか伺いたい。例えば現校舎を補修
して利用していくとか。ぜひ補修していく等の話も検討項目のひとつに入れてもらえればと思
う。我々の税金である、30億、40億の費用がかかることであるので、こんなに早く決めてよい
のかと疑問が残る。もう少し長い時間をかけて検討すべきだと思う。これからの少子化のこと、
バス通学のこともあるので、学識経験者を入れて検討してもらいたい。

A. (事務局長)

統合の検討委員会では、補修をして利用していく話はしておりません。

Q. [REDACTED]

保育園、小学校の子を持つ親である。候補地の土地の所有者の了解をもらった段階で投
票決定をしたのか？所有者の了承も得ていないのに決定する、その順番だと、例えば土地の
所有者が「嫌だ」と言ったら、せっかく決めたことであるのに、より時間がたくさんかかる。

また、今日の資料だけだと漠然としすぎていて、細かなことが分からない。できれば段階的
に細かに情報開示があったほうが安心できる。あらかじめ決まった後に情報開示では、どうし
ても不信感が募ってしまう。子育て世代の意見を吸い上げて、今後進めてもらいたい。心配
ばかりが強くなってしまう。

A. (事務局長)

投票の時点では土地の所有者の同意は得ていません、候補地決定のあとに、取得ができ
ないことも可能性としてはあります。

A. (村長)

土地の所有者の件については、候補地に決まらなければお願いの話もできないといった
事情もあるのでご理解いただきたい。

Q. [REDACTED]

運動公園隣接地にした場合、インフラ整備にかなり費用があると思う。いくらぐらいかかる
のか試算してあれば伺いたい。

バス通学については、今後、子どもも家庭も少なくなっていったあと、通用するのか心配が
ある。運用方法について、どのように考えているのか伺いたい。

細かい試算をしていないなら、バスが出るとか明言しないほうがよいのではないかと。全員

バス通学で不平等を少なくすると言っているながら、いざできなかった時には問題があると考ええる。

要望 ⇒ 1家庭ごとにかかる費用の試算などわかれば、今後わかる範囲で教えてもらえるとうりありがたい。住民に提示してもらったあとに、再度意見を聞くこともよいかと思う。

A. (事務局長)

通学手法など細かい試算は、今後、部会のほうで協議をしていくこととなっています。

Q. [REDACTED]

運動公園隣接地を候補地とする決め方に問題がある。理由については2点。

- ① ホームページを見ると第3回建設委員会の投票前にメリットデメリットについて十分に協議されていないと感じる。
- ② 投票結果が拮抗し、なおかつ他の候補地に投票した者もいた。上位2候補で決戦投票をやれば別の場所になる可能性もあった。意見が拮抗したのであれば、その場では決められないとしたほうが、妥当な判断だと思う。また、保護者の意見を聞かずに決定してしまった。

については、白紙に戻したほうがよいと考える。その後、何らかの方法で村民の意見を伺う機会を設けていったほうがよいと考える。

A. (村長)

白紙に戻すかどうかは建設委員会で諮りたい。昨晚、大河原小体育館でも説明会をした中で、色々な方から意見を聞き再考したいという話をした。候補地決定までのこれまでの意見集約については、不十分であったことには反省をしている。

意見. [REDACTED]

子どもが教育の主体であると思っている、先ほど異臭の問題で保護者が子どもの代弁をしていたが、子どもが自分たちの学校教育環境について意見を述べる機会を保証することが大事だと感じる。意見を述べるためには、何が課題なのかについてわかりやすく親から子へ情報提供をすることが大事だと考える。こういったことを建設委員会で考慮してもらいたい。

意見. [REDACTED]

平日の夜7時に会議を開くことをよく考えてもらいたい、子どもを持つ親からすると誰かに預けることが難しい状況の人も中にはいることを承知してもらいたい。

のびのびとした教育というのが、どういうものなのかあまりにもふわっとしすぎている。新しい学校に対するビジョンが見えなく、甘いと考ええる。村外者からこの村で子どもを育てたいと思うような学校をうちだして、意見を問う順序立てが必要だと考える。

緑と畑しかないところで子どもを育てることに何のメリットがあるのかを伝えることが、子育て世代を納得させるには必要だと思う。この村で自分の子どもを育てて行きたいと思えるメリットが必ず必要。

わたしは村外出身であるので、皆さんが言う、上の段・下の段、東・南とか、自宅から近い小学校が分からず今日この場に話を聞きに来ている、距離やバスも大事なことではあるが、子どもたちの未来を考えた学校を建設してもらいたい。

Q. [REDACTED] 2度目の質問

議長・村長・事務局長に問う、学校という場所で一番大切なことは何だと考えるか？

もしも、再投票するのだとしたら、次回の村長選や議員選の参考にもなるかと思うため、匿名ではなく選んだ理由を村民に公開してほしい。ただし、村内の小中学校長や PTA や保育

園からの代表者は匿名でお願いしたい。

A. (村長)

子どもたちが安心して喜んで通える学校が目指すところ

A. (議長)

子どもが毎日楽しいとすることが大切

A. (教育長)

安心と安全が大事である

その土台の上に様々な教育的価値がのっかっていくと考える

A. (事務局長)

学校は安全で友達と楽しく学べる場所であると考え

意見. [REDACTED]

原案作成をした福島建築設計は、安心安全を判断するために、現地を歩いて見て回ったのか？インフラや臭いを確認したのか？航空写真だけを見ての判断か？

中学校候補地は資料では安全性Iとあるが、現在の中学校は、そこに建っている。なぜ当時の場所につくったのか？本来であれば、当時の経緯があるので、中学校を拡張するのが妥当ではないか。過去に水害等あったかもしれないが、現在の整備状況を考えれば、福島設計原案の安全性のIポイントには少し疑問が残る。

Q. [REDACTED] 本日2度目の質問

統合は賛成である、結婚を機に[REDACTED]昭和村へきた。自身の経験では小学校は2クラスだったが、中学校は7クラスあった。毎年クラス替えがあって、いい面も大変な面もあった。今と昔の時代で比べるのもどうかと思うが、少人数がいいとは自分は思っていない。大人数のほうが問題に対面する機会があることはいいと思う。

みんなが通いたいと思う学校づくりをしてもらいたい。情報公開が少なく、おいてかかれている気持ちである。どの場所に建設するとしても、子どもたちのことを考えた学校建設の進め方をお願いしたい。

A. (村長)

意見をいただいた通り、子どもたちが喜んで通える学校づくりの協議をしていきたい。

意見. [REDACTED]

総合運動公園は365日毎日臭いわけではない。運動公園であれば、村所有の防風林の場所を利用できれば費用は少なく済むと思う。用地買収をしなくても十分学校が建てられるのではないかと。今日の意見を聞いていると、総合運動公園がとても悪いイメージのように聞き取れた。

Q. [REDACTED]

現在、様々な意見が出ているが、白紙撤回するための手段はどうするのか？建設候補地に係る内容の住民アンケートを実施してほしい。現在、7候補が出ているので、あっちがいいとかこっちがいいとか出ているが、すべてを白紙に戻して住民アンケートをとってもらえれば、住民が出した結論であるので、それは住民が受け入れるしかないと思う。

A. (村長)

アンケートの実施等、建設委員会で協議をして実施について図っていきたい

Q. ■■■■■ 本日質問2度目

住民の意見がたくさん反映されるような、住民全員でつくっていけるような、村全体で統合について話し合う協議会というか組織を新たにつくるのは考えているか？

ぜひ、村全体で話し合う、そういった組織をつくってほしい。

A. (村長)

現状では考えていなかった、建設委員会はそういった方たちの代表に委員として出ている。保育園や PTA の代表が持ち帰って話をしてもらうことはできる方針であるがどうか。

○その他

局長から説明 アンケートの提出依頼 封筒に係る説明

○閉会 建設委員会副委員長(片柳議長)よりあいさつ

終了 ~ 20:57